

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和4年1月25日
横浜市立藤塚小学校
学校だより2月号
TEL (351) 2314
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

健やかな体の育成

副校長 川村 良児

日に日に寒さが増すとともにコロナ感染者数が過去最多となるという報道があり、学校では健康観察、手洗い、うがい、換気、消毒などの予防対策を一層強化しながら教育活動を進めています。1月14日から4日間の開催を予定しておりました授業参観ですが、感染症拡大を鑑み3日目、4日目を中止とさせていただきます。ご予約を立てていただいていた皆様には申し訳ありませんでした。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

さて、1月に入り子どもたちは、ロング昼休みの時間帯にスポーツ委員会が企画運営している長縄大会に取り組んでいます。絆グループ（異学年交流グループの1グループ7、8名）で分かれ、3分間で8の字跳びの回数を競います。上学年の児童が下学年の児童に動き出すタイミングを教えたり、失敗しても優しく声をかけたりするなどの微笑ましい姿が見られます。異学年と交流しながら運動に親しむ機会として大切にしている活動です。



この活動は、藤塚小学校の体育・健康プランにおける体力向上1校1実践運動の一つです。本校では広い校庭を活用して運動機会を増やし体力の向上を図ること、友達と一緒に体を動かし運動への興味・関心を高めたり仲間と共に運動する心地よさや楽しさを味わったりすることをねらいとしてこの運動に取り組んでいます。令和元年度から横浜市スポーツ協会のご協力を得て、ドッジビー、ラダーゲッター、インディアカ、リズムジャンプなどを紹介していただき、「藤塚スポーツタイム」と称して休み時間に全校で取り組む機会を設けてきました。現在は感染症の影響で活動を見合わせていますが、状況をみながら継続していくことができると思っています。また、今年度6月の学校保健委員会では、外遊びについて取り上げ、体を動かすことで得られる効果について話し合い、意識の向上を目指しました。

この体力向上1校1実践運動とは、横浜市が平成23年度から令和3年度まで児童生徒の体力を横浜市の昭和60年の水準に回復することを目標に、各学校において実態に応じた活動を行う取組です。この間の市の調査において運動が好き、運動が得意、体育の授業は楽しいなどと答える児童の割合は増加した一方で、体力はほぼ横ばい状況で大幅な向上は見られなかったようです。本校も市と同じような傾向にあり、積極的に運動をする子とそうでない子の二極化傾向やスマートフォン、ゲーム機の視聴時間の増加傾向、睡眠時間、朝食喫食率などの課題もあります。このような現状をふまえ、横浜市では生活習慣の改善や健康の保持増進、豊かなスポーツライフの実現などを目指し、『横浜市「健やかな体」育成プログラム』が策定されました。各校でもそれぞれの実態に応じて「健やかな体の育成プラン」を作成し実践していくようになります。本校でも今までの取組を見つめ直し、成果と課題をふまえて新たに目標を立て、その実現に向けて具体的な取組について検討してまいります。生活改善、健康の保持増進、豊かなスポーツライフの実現に向けては、ご家庭や地域の皆様との連携が不可欠であると考えます。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。